

1-2

データを分析する、統合する

理解度Check

チェック項目	参照Lesson	学習前	学習後	試験直前
シナリオを使って、計算結果を比較できる。	Lesson14	✓	✓	✓
シナリオ情報レポートを作成できる。	Lesson14	✓	✓	✓
データテーブルを使って、計算結果を求めることができる。	Lesson15	✓	✓	✓
ゴールシークを使って、計算結果を求めることができる。	Lesson16	✓	✓	✓
ソルバーを使って、計算結果を求めることができる。	Lesson17	✓	✓	✓
統合を使って、データを集計できる。	Lesson18, 19	✓	✓	✓

1-2-1 シナリオの登録と管理を使用する

解説

■What-If分析

「What-If分析」を使うと、数式に複数の異なる値を入れて結果がどうなるかを分析し、シミュレーションすることができます。

What-If分析には、「シナリオ」「データテーブル」「ゴールシーク」「ソルバー」があります。

ソルバーは、最初に使うときに、ソルバーアドインを有効にする必要があります。

■シナリオ

「シナリオ」とは値の組み合わせのことです。変化する可能性のあるシナリオを複数登録しておき、ワークシート上のセルに順番に値を代入して、数式の計算結果を比較することができます。

シナリオを切り替えて計算結果を比較できる

How to

シナリオの登録

- ◆《データ》タブ→《データツール》グループの「What-If分析」(What-If分析)→《シナリオの登録と管理》→《追加》

How to

シナリオの表示

- ◆《データ》タブ→《データツール》グループの「What-If分析」(What-If分析)→《シナリオの登録と管理》→シナリオを選択→《表示》

Lesson 14

次の操作を行きましょう。

(1) セル範囲[B4:B7]を変化させる3つのシナリオを作成

シナリオ名：物件X

更新料「150,000」 家賃「80,000」 共益費「6,000」 駐車場「15,000」

シナリオ名：物件Y

更新料「180,000」 家賃「75,000」 共益費「5,000」 駐車場「13,000」

シナリオ名：物件Z

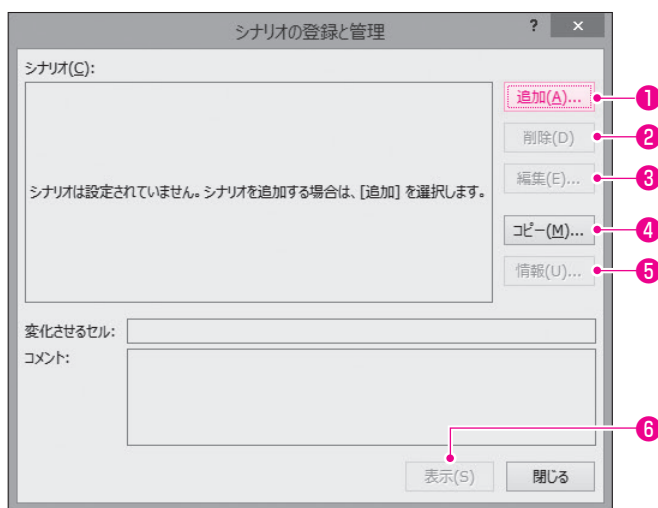
更新料「0」 家賃「83,000」 共益費「7,000」 駐車場「16,000」

(2) 作成した3つのシナリオを順番に表示

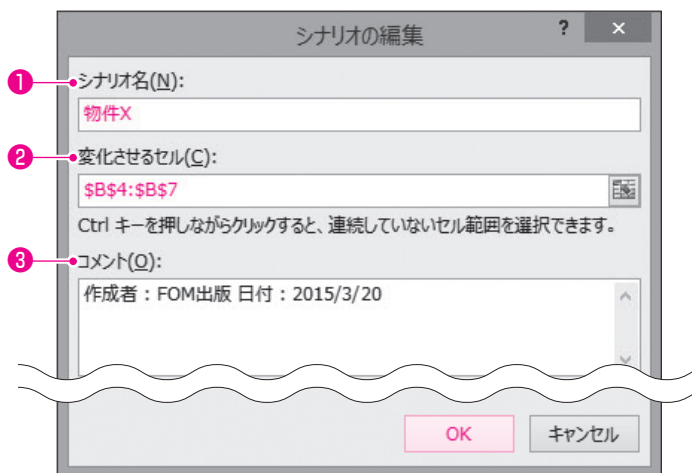
(3) セル[D8]の「合計」を比較するシナリオ情報レポートを作成

(1)

- ① 《データ》タブ→《データツール》グループの「What-If 分析」(What-If分析) → 《シナリオの登録と管理》をクリックします。
- ② 《追加》をクリックします。



- ③ 《シナリオ名》に「物件X」と入力します。
- ④ 《変化させるセル》のボックスにカーソルを移動し、セル範囲【B4:B7】を選択します。
※《変化させるセル》が「\$B\$4:\$B\$7」になります。
- ⑤ 《OK》をクリックします。



Point

《シナリオの登録と管理》ダイアログボックス

①追加

シナリオを作成します。

②削除

シナリオを削除します。

③編集

シナリオを編集します。

④コピー

別のブックや別のワークシートのシナリオをコピーして結合します。

⑤情報

複数のシナリオの結果を別のワークシートに表示したり、ピボットテーブルとして表示したりします。

⑥表示

作成したシナリオの値をワークシートに表示します。

Point

《シナリオの編集》ダイアログボックス

①シナリオ名

シナリオ名を入力します。

②変化させるセル

値を変化させるセルを設定します。

③コメント

シナリオの説明を入力します。自動的に作成者と日付が表示されます。